

ある人の一例 ずっと生涯学習！

生涯学習課が取り組む事業は、幅広く、対象は、老若男女全世代！ここでは、生涯学習課が取り組む事業を時系列にまとめてみました。なお、ここに記載している事業は、ほんの一例です。

- 就学前 あったか加東伝の助かるた大会に出場。 20歳 新成人の集い実行委員として、式典を企画運営。
- 小学生 放課後の地域子ども教室に参加。
小学生チャレンジスクールでキャンプに参加。
加東伝の助マラソン大会に出場。 30歳 子どもと一緒に加東伝の助マラソン大会に出場。
連合PTAの理事として家庭教育に関する講演会を実施。
- 中学生 武道館を利用し、部活動で剣道に取り組む。 40歳 成人学習事業で料理教室に参加。
チャレンジスクールで、ピーズアクセサリー作りを子どもたちに指導。
- 高校生 テニスコートを利用し、部活動でテニスに取り組む。
公募美術展に出席。 50歳 公民館サークルに入会。
地域子ども教室でサポーターとして活躍。
- 大学生 子ども教室で学生ボランティアとして参加。
小学生チャレンジスクールの学生ボランティアとして参加。 60歳 加東市高齢者大学に入学。
自らの学びを活かし、地域貢献活動を実施。

私たちは生まれたときから、様々なことを学習しています。就学すると学校での学習が始まります。また、地域での学習の機会も増えていきます。そして、学校を卒業してからは、仕事にかかわる学習だけでなく、余暇を充実させる学習を続けていくことも、自分の知識や経験などを活かして人に学習の機会を提供することもできます。

上の「ある人の一例」には、様々な事業やイベント、施設の利用などを記載しています。これらは、すべて生涯学習課の実施事業、または生涯学習課の取り組みと繋がりがあるものばかりです。

40歳の項目に「チャレンジスクールで、ピーズアクセサリー作りを子どもたちに指導。」と記載しているように、生涯学習課では、趣味や仕事のなかで培ってきた技術や経験、知識を活かし、子どもたちに、新しい体験の場を提供したい方も募集しています。

例えば…

地域子ども教室 サポーター

放課後の子どもたちの居場所を開設しています。子どもたちの話し相手になる方や、宿題のアドバイスをする方、怪我がないように見守る方など、資格、経験は、問いません。

小学生チャレンジスクール 講師

休日に「子どもたちに普段できない体験を」というコンセプトで、いろいろな活動を企画しています。これまで、公民館サークルの方々の「陶芸教室」などのほか、地域企業、団体の協力による「ゴルフ体験」や「和菓子作り体験」などを実施しました。

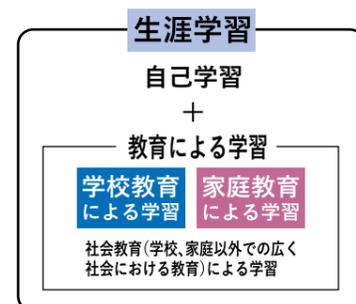
成人学習講座 講師

成人の方を対象とした様々な講座を企画しています。これまで、料理、ギター、文学、ヨガ教室などを実施しました。



- | | | | | | | |
|---|---|---|---------------------|-------------|-----------|---------------|
| 1 | 2 | 3 | 1 上鴨川住吉神社割拝殿保存修理説明会 | 2 加東市陸上競技大会 | 3 地域子ども教室 | 4 加東伝の助マラソン大会 |
| 4 | | 5 | 5 高齢者大学教養講座 | 6 公民館まつり | 7 文化連盟祭 | 8 新春書き初め大会 |
| 6 | 7 | 8 | | | | |

生涯学習のイメージ



生涯学習とは
「一人ひとりが、豊かな人生を送ることができるよう、生涯にわたって、あらゆる機会、あらゆる場所で学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」という教育基本法の理念を実現するために、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、趣味など、子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象に、様々な学習の場を提供したり、学習の場を提供する団体を支援したりするのが生涯学習です。

今回の特集では、生涯学習課の様々な取り組みを紹介します。

子どもたちや成人の方々に「こんな体験を提供できるよ!」という方は、ぜひ、生涯学習課にご連絡ください。

今ある学習の機会から好きなものを選んだり、「こんな学習をしたい!」、「こんな学習の機会を提供したい!」など新たな学習の機会を作ったりして、生涯にわたって学習していきましょう!



☎ 43・0545
公民館内担当 大久保めぐみ

